

三鷹天命 反転中!!

荒川修作+マドリン・ギンズの
死なないためのエクササイズ

2025年3月22日(土)~5月18日(日)

三鷹市美術ギャラリー

開館時間——10時~20時入館は19時30分まで 休館日——月曜日(5月5日は開館)、4月10日[木]、5月7日[水]

観覧料——一般1000円/65歳以上・学生(大・高)500円/中学生以下無料

※障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料 ※三鷹天命反転住宅見学会チケットをお持ちの方は本展観覧料(一般)2割引

主催：三鷹市・公財三鷹市スポーツと文化財団

協力：荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所(株式会社コデノロジスト)・Reversible Destiny Foundation、関西大学環境都市工学部建築学科都市設計研究室

協賛：関西大学荒川+ギンズセンター・アップ研究会

Reversible Destiny NOW
Arakawa and Madeline Gins.
Exercises for Not Dying





Reversible Destiny NOW Arakawa and Madeline Gins' Exercises for Not Dying



©山本真人

三鷹市を東西に走る通称・東八道路。多くの車が利用するこの道路沿いに、ひととき目を惹くカラフルな建物があります。鮮やかな14色の円柱形や立方体で構成されたこの建築物は、ニューヨークを拠点に活動した荒川修作+マドリン・ギンズが企画、デザインした《三鷹天命反転住宅 In Memory of Helen Keller》です。2005年に完成して今年で20年目を迎えるこの集合住宅は、現在では三鷹のランドマークの一つとして定着し住居やオフィスとして利用されています。

名古屋で生まれた荒川修作(1936-2010)は、1957年「第9回読売アンデパンダン」へ初出品しアーティストとしての経歴をスタートさせました。ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ設立にも参加しますが早期に脱退し、1961年以降は活動の場をニューヨークに移します。ダダの巨匠マルセル・デュシャンとの交流を経て、図式絵画(ダイアグラム)を制作。さらに当地で出会ったマドリン・ギンズ(1941-2014)と共に、1963年から「意味のメカニズム」という知覚に関する思考実験を行い、世界的な評価を確立します。荒川は、幼少期から人間の死に対する強い恐れと生命への関心を抱き、生涯を通してこのテーマに向き合いました。天命(宿命)に従う生き方から脱し、与えられた世界から自由になることを目指して、カンヴァスからインスタレーション、建築へと活動の場を拡大していきます。後年には自らを「コーデノロジスト(Coordinologist)」と称し、芸術・哲学・科学の総合と、その実践を目指すものとして、天命反転都市という社会実験の実現にむけて活動しました。

本展では、《三鷹天命反転住宅 In Memory of Helen Keller》にいたるまでの、荒川+ギンズの活動の軌跡を振り返るとともに、なぜ、どのようにして三鷹の地にこの住宅が誕生したのか——を紐解いていきます。荒川+ギンズが挑んだ数々のプロジェクトは、彼等が没した後も、私たちに新たな世界への視点を示してくれるのではないのでしょうか。

関連トークイベント

■2025年4月6日[日] 午後2時~3時半

鼎談 三鷹天命反転住宅ができるまでとその後

登壇者:佐野吉彦(建築家、株式会社安井建築設計事務所 代表取締役社長 CEO)

辻真悟(建築家、株式会社CHIASMA FACTORY代表取締役)

本間桃世(荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所、Reversible Destiny Foundationディレクター)

■2025年4月12日[土] 午後2時~3時半

講演 荒川修作のロードマップ:

ネオ・ダダ「意味のメカニズム」→三鷹天命反転住宅

講師:塚原史(早稲田大学名誉教授)

参加費:無料 各回定員50名

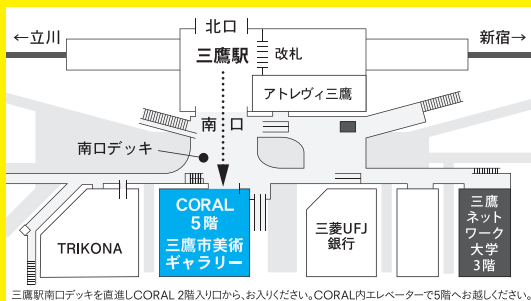
会場:三鷹ネットワーク大学(展覧会場とは異なります)

三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

申込方法:三鷹市美術ギャラリー電話予約 0422-79-0033 (先着順)

共催:三鷹ネットワーク大学

次回企画展予告 吉田千鶴子展(仮) 2025年7月5日[土]—9月7日[日]



三鷹市美術ギャラリー

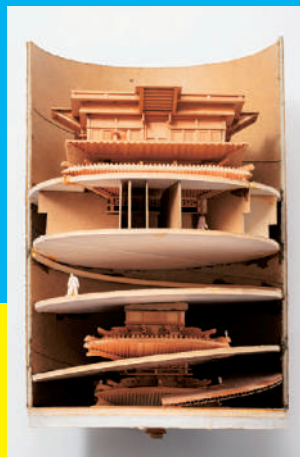
〒181-0013東京都三鷹市下連雀三丁目35番1号

JR三鷹駅(南口)前 CORAL5階 TEL. 0422-79-0033

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/gallery/>



1



2



3



4

表 三鷹天命反転住宅模型 (株)安井建築設計事務所蔵

1 荒川修作《作品》1960年 国立国際美術館蔵

2 荒川修作+マドリン・ギンズ《奈義の龍安寺のための習作》1994年 奈義町現代美術館蔵

3 荒川修作《自画像》1967年 名古屋美術館蔵

4 三鷹天命反転住宅(室内)

© 2005, 2025 Reversible Destiny Foundation.
Reproduced with permission of the Reversible Destiny Foundation.